



2月 乳児部だよ!

令和2年 2月25日発行 洗足池保育園

2月は立春を迎え、暦の上では春になります。暖かい日が続いたかと思うと、冷たい北風が吹き、寒い日もある今日この頃ですが、子ども達はいつも元気一杯に遊んでいます。また、おゆうぎ会ももうすぐなので、体調管理をしっかりしながら、子ども達の気持ちを盛り上げていきたいと思えます!



大きな二十日大根が
抜けたよ!!

今月の1コマ

今日はどうし
ましたか?

赤ちゃんが
お熱なんです...



お医者さんごっこ



3月の歌

うれしいひなまつり
春よこい
おはながわらった

2月生まれのお友達

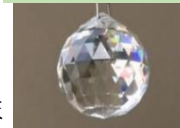
N . M くん (3歳)
N . O ちゃん(3歳)



ふたば組

1月末から、影や太陽の光に興味を持っている子ども達。散歩に出掛けた時、「これ、何?」「先生、いたね!」等と、自分や保育者の影を指差して、不思議そうに尋ねたり、ふたば組にあるサンキャッチャーに光が当たり、室内がキラキラ光ると、その光を捕まえようとしたりする可愛らしい姿が見られます。そこで、影や光遊びがもっと楽しめないかと思い、スタンドグラスを作る事にしました。製作では、自分で好きな色のカラーセロハンを選び、ボードに貼る事を楽しんでいました。スタンドグラスが完成すると、カラーセロハンを覗き込んでみたり、保育者の真似をして太陽の光に当ててみたりする子がいました。太陽の光に当たると床に色が付き、嬉しそうに指を差し、「きれいだね!」と言っていましたよ!

サンキャッチャー



これからも影や光遊びの楽しさを共有し、子ども達の興味・関心がより広がるようにしていきたいと思えます。



みつば組

おゆうぎ会を楽しみにするみつば組の子ども達。今回は劇遊びの様子を紹介したいと思います。『てぶくろ』の絵本を読んだ後、登場する動物になって、わかば組のお兄さん・お姉さんと一緒に劇遊びをやろうと保育者が話すと、声を揃えて「やりたい!」と賛成してくれました。役を発表すると、「ぴよんぴよん、うさぎさんだよ!」や「コンコン、きつねさんだよ」とそれぞれが楽しんで役になりきっていましたよ。セリフも踊りも気に入ったようで、すぐに覚え、今では「もっとやりたい!」と言う声も聞こえてくるようになりました。また、わかば組さんと一緒に劇遊びをすると、最初は緊張していた子も、最近では「楽しみ!」と舞台に立つ事を楽しみにしたり、喜んで手を繋いで劇に登場したりする可愛い姿が見られています。楽しんで役になりきり年上児と関わる姿を見て、とても嬉しく思います。当日は、緊張する姿も見られると思いますが温かく見守って頂けたらと思います。

